



特集

＼ようこそ戸塚区へ！新戸塚区民の皆様へ／

戸塚区 暮らしのアドバイス



写真撮影：桑田瑞穂

食・買い物のアドバイス

- ▶ 戸塚は「すごく美味しい店」を探す街じゃないと思う。失敗しにくい店が多いのが、生活者にはありがたい。(平戸町 八分目)
- ▶ 戸塚駅周辺には昔ながらの渋い喫茶店がいくつかあります。モディの地下の亜煉路館(アレンジカントで読みます)、上階のモネ、反対口には珈琲貴族など、どこも昭和な雰囲気が漂っていて、お休みの日の出かける前に寄って心を落ち着けています。こういう喫茶店が残っているのは戸塚の良さかなと感じます。(下倉田町 ゆきのした)
- ▶ 東戸塚のオーロラモールは、行くついまとめ買いになる。「今日は東戸塚の日」って決めて行くとかです。ただ週末はすごく車が混みます(品濃町 白い皿)

- ▶ 一週間分をまとめて買う日は オーケー 戸塚上矢部店。売り場がシンプルで、考えずにカゴを進められるのがありがたい。逆に、仕事帰りで時間も気力も残っていない日は、駅からそのまま入れる トツカーナモール で必要な分だけ。雨の日や「今日はもう全部ここで終わらせたい」という日は サクラス戸塚。戸塚はスーパーが多いけど、どこが一番かじゃなくて、その日の体力と目的で選べるのが、住んでみて一番助かっているところ。(上倉田町 箱買い担当)

- ▶ 家族が集まる日は、家でやるより外の方が楽になった。準備もしなくていいし、終わったあとに片付けで疲れなくて済む。うちはずっと『きじま』席が広くて、親も子ども落ち着いて座れるし、高級感があるので皆に満足してもらえます。「またここで集まるうか」と自然に思える店があるのは助かっている。(戸塚町 ガッキー三世)

- ▶ うちによく こまちカフェ みたいな場所を選びます。ここはカフェスペースに子どもの遊べるエリアがあって、見守りスタッフもいる日があるので、親も落ち着いて話せるし、子どもが遊んでも気まずくならない。(上柏尾町 早め撤収)

交通・移動のアドバイス

- ▶ 戸塚駅は、最初の半年くらいは出口を間違えて当たり前だと思った方が気が楽です。私は西口に出たいのに東口に出て、毎回「今日もか…」って思っていました。(戸塚町 / 遠回り)
- ▶ 原宿交差点は朝と夕方はすごく渋滞します。(以前にくらべてだいぶ緩和しましたが)急いでる日に限って詰まるので、「今日は無理しない日」と割り切るようになりました。(原宿 / 匿名希望)
- ▶ 柏尾川沿いは、多少遠くなくても歩きたくなる道。引越してきた直後、ここを歩いて「ここで暮らせよう」と思えた。(上柏尾町 / 歩数計)
- ▶ バス通勤は一本早い便が正確な日が多い。駅の手前で結構混むので表示の想定時間はあてになりません。雨の日はまだお当てになりませんギリギリ狙いはだいたい失敗する。(汲沢町 / 目覚まし)
- ▶ 車移動の人は、国道1号に出ないルートも覚えると楽になる。(原宿 / 右折苦手)
- ▶ 徒歩圏だと思っていた距離が、坂で一気に遠く感じる。(平戸 / ぐーたん)
- ▶ 雨の日のバス、時間どおり来ない前提で動くようになった。最初はイライラしたけど、今は「今日はそういう日」。(深谷町 / 替え靴)
- ▶ 電動自転車、便利だけど坂を甘く見てるとバッテリーが先に音を上げる。(戸塚町 / 延長コード)

暮らし・行政のアドバイス

- ▶ 引っ越して最初に何度も行くことになるのが 横浜市戸塚区役所。一日で全部終わらせようとすると、たいてい疲れてミスをする。私は「今日は住民票」「別の日に保険」と分けてから、気持ちはかなり楽になった。(戸塚町 後日にする人)
- ▶ 回覧板って正直面倒だけど、意外と大事な情報が入ってくる。あと最初は嫌だったけど、地域に溶け込んだら、すごく居心地よいです。今ではお祭りの中心で活動しています。(矢部町 クリップ)
- ▶ 外で遊ばせたいけど、公園だと大きい子が多くて気をを使う時、戸塚子育て支援拠点 とつとの芽 を知って助かった。年齢が近い子しかいないから、「止めに行かなくていい時間」がちゃんとある。(戸塚町 沖縄から来ました)
- ▶ 乳幼児健診や相談で行く 戸塚区福祉保健センター、正直ちょっと緊張する場所だと思っていた。でも一度行ってみると、育児の悩みを「それ、よくありますよ」と一度受け止めてくれる空気があって救われた。ネットで調べ続けるより、短時間でも「直接聞ける場所」を知っているのは強い。(上倉田町 検索疲れ)
- ▶ ごみ分別、横浜市はとて細かいです。便利屋ごみ分別アプリがあるからそれを携帯電話に入れておくとよいです(吉田町 青い封筒)
- ▶ 運動不足を感じたら、思い切って 戸塚スポーツセンター を使ってみるのも一つ。家でやろうとして続かなかったことが、「行く場所」があるだけで続いた。行政施設って、使ってみて初めて価値が分かる。(上倉田町 三日坊主卒業)
- ▶ 旧東海道を知ってから、ただの道が楽しくなった。歴史を知ると、いつもの景色が好奇心の対象になります。戸塚は歴史の深い街なので知れば知るほど、自分の近所に愛着を感じますので、歴史も調べてみてください(南舞岡 義男)

その他のアドバイス

- ▶ 人に「戸塚ってどんなところ？」と聞かれると、正直、説明に困る。でも「住む分には困らない」と言うと、だいたい納得される。(上倉田町 節分豆)
- ▶ 正直に言うと、戸塚そのものに「遊ぶ場所」は多くない。でもその代わり、みなとみらいも 鎌倉 も電車ですぐ。少し足を伸ばせば 箱根、都内も東京 まで1時間ちょっと。戸塚に住んでから、「どこへ行くか」を考える休日が増えた。家に帰れば静かで、外に出れば選択肢は山ほどある。戸塚は遊ぶ街じゃないけど、遊びに行くにはちょうどいい場所だと思っている。(吉田町 週末待ち)
- ▶ 地方などから引っ越してきた人も多いから、よそ者感が残りにくい。その点は安心でした。(吉田町 転勤族)
- ▶ 朝夕で同じ道なのに景色が違って見える。人も車も増え方が極端。(戸塚町 じじい)
- ▶ 休日の駅前には、お祭りか？ってくらい人がいる用事を一つに絞ると消耗しない。(戸塚町 八キー)
- ▶ 夜、急に体調が悪くなったとき、どこに電話すればいいかわからず焦った。それ以来、横浜市救急相談センターを冷蔵庫に貼っている。使わないのが一番だけど、番号を知っているだけで不安が半分になる。(前田町 留美子)

編集後記



編集長：高鳥修一

今回の特集は「戸塚ってどんな街ですか？」と聞かれたときに、一言では答えきれない感覚を、できるだけ「生活の言葉」で集めてみよう、というところから始まりました。住んでいる人が普段どんな生活をして、どんなふう楽しんでいるか引越してきたばかりの人が「なるほど」と思える実用性と、昔から住んでいる人が「わかる」と笑える体感を、同じ紙面に置きたかったのです。戸塚は、強い個性を押し出してくる街ではありません。でも、暮らしていくうちに少しずつ輪郭が出てきて、「自分なりのくらしかた」が増えていく街だと思っています。紙面を読みながら、自分の戸塚がひとつ増えていたら、それがいちばんうれしいです



写真撮影：桑田瑞穂 紙面デザイン：江幡亜由美

とつか川柳



坂多し
最初は驚く
すぐ慣れる
(秋葉町 ベテラン)

急がずに
戸塚の朝は
少し待て
(柏尾町 改札前の人)

静かだね
それが戸塚の
売りなんだ
(平戸町 卒業生)

遊ばせる
場所困らぬ
舞岡公園
(舞岡町 砂場係)

子育ては
独りじゃないと
知る区役所
(吉田町 ゆーたん)

住んでみて
わかる戸塚の
ちようど良さ
(戸塚町 ぐっぴー)

トツカーナ
雨の日だけは
神に見え
(上倉田町 濡れない靴)

柏尾川
歩くつもりが
整う日
(上倉田町 歩数計)

オーロラへ
用もないのに
寄ってしまう
(品濃町 よしこ)

踊場で
ひと駅おりに
深呼吸
(汲沢町 ひと駅)

西と東
同じ駅でも
別の顔
(上矢部町 半径二キロ)

地区センター
用はなくても
救われる
(戸塚町 秀じい)

国道1
急ぐほど詰む
戸塚道
(影取町 アッシー)

戸塚愛の詰まった川柳を
読んで、日常の景色や思いが
自然に浮かんできます
ね。



戸塚の思い出

最初の坂で心が折れた日

引越してきたばかりの頃、汲沢の坂をベビーカーで上ろうとして完全に止まった。前の人は平然と進んでいく。情けなくなつて立ち止まっていたら、後ろから来た年配の女性が「ここ、最初はきついよね」と声をかけてくれた。それだけで少し救われた。今ではその坂も、毎日の道になつていく。
(汲沢 ちい散歩さん)

戸塚駅で迷うのは通過儀礼

JRの改札を出て、東口に行きたいだけなのに何度も迷った。気づくとサクラ又側に出ていたり、トツカーナの中にいて、何階にいるんだっけつてなつたり。戸塚は駅が大きいというより、動線が独特だと思う。三か月目くらいで、ようやく迷わないルートが体に入った。
(戸塚町 遠回り癖)

柏尾川の匂い

子どもの頃、春になると柏尾川の土の匂いが変わるのが分かった。花が咲くつていうより、川の近くの空気が先に軽くなる感じ。今でも戸塚駅から少し歩いて川沿いに出ると、その匂いだけで「今年も来たな」って思う。引越してきた人に説明しづらいけど、戸塚の季節の入口は、私の中では川の匂いです。
(上柏尾町 歩数計)



写真撮影：桑田瑞穂

戸塚は派手じゃない

友人に「戸塚って何があるの?」と聞かれて、うまく答えられなかった。でも住んでいると、不便が少ないことが一番の魅力だと気づく。説明しにくいけど、暮らしやすい。
(吉田町 説明下手)

東戸塚が今のようになる前

東戸塚が今のようになる前、あの辺りは広くて、何もなかった。開けた場所に風が通つて、少し心細かった。駅前開発で便利になつたけれど、あの途中感のある風景を、たまに思い出す。
(品濃町 あきら200%)

旧東海道に気づいた日

ただの細い道だと思つて歩いていたら所が、旧東海道だと知つたのはずいぶん後だった。説明板を見て、急に景色が変わつた。戸塚は、知ると深くなる街だと思う。
(矢部町 アトム)



新戸塚市民さんにアドバイスです

TOTSUKA 123

- ① 坂は多いが慣れる
- ② バスは思ったより本数多い
- ③ 金曜の夜以外、夜は静か (汲沢町 青い靴)

- ① トツカーナは普段使い
- ② サクラスは雨の日助かる
- ③ 駅周辺で生活は回る (上倉田町 メモリーさん)

- ① 原宿交差点は要注意
- ② 不動坂も要注意
- ③ 朝夕は特に混む (上矢部町 直進希望)

- ① 坂道対策は電動自転車
- ② 充電場所は計画的に
- ③ 雨の日のバス混雑注意 (汲沢町 充電おばさん)

- ① 戸塚駅は広い
- ② 東西で雰囲気が違う
- ③ 待ち合わせ場所は決めておく (戸塚町 はちろう)

- ① ゴミ分別はかなり細かい
- ② 朝出し厳守
- ③ 迷ったら区HP (原宿 曇り空)

- ① 東戸塚は戸塚駅とは全然違う
- ② オーロラモールは平日に
- ③ 平日はベビーカー多め (品濃町 戸尾上)

- ① 急がなくていい
- ② 比べなくていい
- ③ 戸塚は戸塚 (舞岡町 深呼吸)

▼戸塚区ご近所百景は、地域の皆さんと一緒に戸塚区という街の日常を楽しむ目的で地元の当社が発行しております▼

暮らしの小さなお困りごと・雑用など・・・
こんなことも頼めるのね

ハイ! なんでもお任せください!!

戸塚区 暮らし助ける便利屋
totsuka-ku kurashi tasukeru benriya

045-719-1144
戸塚区戸塚町120番 旭ビル301号 (旭通商店街沿いです!)

営業時間/9:00~18:00 火・水・定休

戸塚区の不動産売却・住み替えのご相談は
戸塚区専門の戸塚区不動産センターへ

お気軽にご相談ください。
045-489-7272
戸塚区戸塚町120番 旭ビル301号 (旭通商店街沿いです!)

営業時間/9:00~18:00 火・水・定休

次回のお題は **戸塚の涼み方**

今年も、しっかり暑い夏がやってきます。遠出をしなくても、特別な準備をしなくても、戸塚の中で涼しく過ごせる方法は意外とあります。日陰の多い道、風が抜ける場所、涼しく休める施設、つい寄りたくなる冷たいもの、戸塚の夏のやり過ごし方”を集めて紹介します。

人 を募集しています!
【戸塚区ご近所百景】の発行をお手伝いしてくれる方(有料ボランティア)を募集!!
●インタビュー ●写真撮影 ●ライター ●配布 ●編集・デザイン ●etc.
※お金は少ししかお支払いできませんがそれでも良い、という方ぜひお声がけください。

投稿にご協力してくださった皆さま、ありがとうございます!

●ベテラン ●改札前の人 ●卒業生 ●砂場係 ●ゆーたん ●ぐっぴー ●濡れない靴 ●歩数計 ●よしこ ●ひと駅 ●半径二キロ ●秀じい ●アッシー ●ちい散歩さん ●遠回り癖 ●アトム ●説明下手 ●あきら200% ●青い靴 ●はちろう ●メモリーさん ●曇り空 ●直進希望 ●戸尾上 ●充電おばさん ●深呼吸

ご近所百景はここにあります。
●戸塚区役所 ●戸塚図書館 ●戸塚地区センター ●下倉田地域ケアプラザ ●大正地区センター ●踊場地区センター ●テラキッズヤッピー ●戸塚スポーツセンター ●ONE FOR ALL 横浜 地域交流施設 ●交流広場とつか ●南戸塚地域ケアプラザ ●原宿地域ケアプラザ ●東戸塚地域ケアプラザ ●上倉田地域ケアプラザ ●純喫茶モネ ●舞岡柏尾地域ケアプラザ ●汲沢地域ケアプラザ ●珈琲貴族

あなたの投稿をお待ちしています。
●QRコードを読み込み、投稿フォームから簡単に投稿できます→
●ハガキや郵送、FAXでの投稿も大歓迎

戸塚区暮らし助ける便利屋宛
郵送先: 横浜市戸塚区戸塚町120 旭ビル3F
FAX: 045-489-7273

期間限定 投稿くださった方にクオカード500円相当抽選でプレゼント!